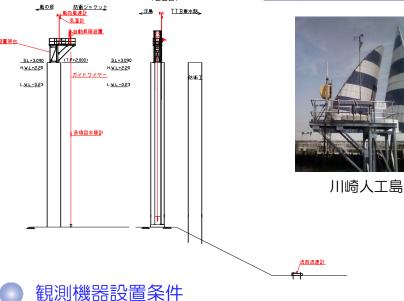
観測地点・機器概要(川崎人工島)

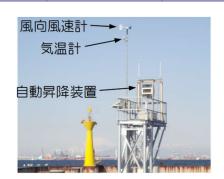
観測施設概要



	観測機器	観測項目	単位
		水深	m
		水温	$^{\circ}$
		電気伝導度	mS/cm
		水深 m 水温 ℃ 電気伝導度 mS/cm 塩分 - 濁度 NTU クロロフィルa μg/L 溶存 DO飽和度 % 酸素 DO量 mg/L pH - ORP mV 風速 m/s 風向 度 気温 ℃ 流速 cm/s	
	YSIナノテック社製 6600V2-4M	濁度	NTU
水質		μg/L	
		溶存 DO飽和度	%
		酸素 DO量	mg/L
		На	-
		ORP	mV
	風向風速計	風速	m/s
与负	クリマテック社製 CYG-5106	風向	度
気象	気温計 クリマテック社製 C-HPT	気温	°C
; / ;:□	流向•流速計	流速	cm/s
流況	YSIナノテック社製 ADP	流向	度

観測機器設置位置 (正面図)







流向流速計

DIM NO INCIDENT							
	多項目水質計 風向風速計	緯度	北緯	35°	29'	25"	(WGS84)
観測機器設置座標	気温計	経度	東経	139°	50'	02	(WGS84)
	流向•流速計	緯度	北緯	35°	29'	24"	(WGS84)
		経度	東経	139°	50'	03"	(WGS84)
	形式		自動昇	自動昇降式			
多項目水質計	観測インター/	観測インターバル		間			
	測定ピッチ		1m				
風向風速計	設置高		D.L+9.69m				
気温計	設置高		D.L+9.39m				
流向•流速計	設置水深		D.L-2	27.40n	n		

(D.L=T.P-1.090m)

※約1~2ヶ月に1回のメンテナンスであるため、付着物等によるデータ品質の劣化が生じる場合があります。

観測地点・機器概要(川崎人工島)

● 各観測機器概要

1. 多項目水質計(水深、水温、電気伝導度、塩分、濁度、クロロフィルa、溶存酸素)



	水深	水温	電気伝導度
センサ タイプ	ストレンゲージ	サーミスター	4セル式
測定範囲	0~60m	-5°C~+50°C	0~100mS/cm
分解能	0.001m	0.01℃	0.001~ 0.1mS/cm
精度	±0.12m	±0.15℃	±0.5% (読値) +0.001mS/cm

	塩分	濁度	クロロフィルa
センサ タイプ	伝導度と水温 から計算	光学式 (90°散乱)	蛍光式
測定範囲	0~70	0~1000NTU	$0\sim400\mu{\rm g/L}$
分解能	0.01	0.1NTU	$0.1 \mu\mathrm{g/L}$
精度	±1% (読値) 又は O.1	±2%(読値)又 は 0.3NTU	_

	溶存酸素	Hq	ORP
センサタイプ	蛍光式	ガラス複合 電極法	白金電極法
測定範囲	0~50mg/L	$0\sim14 \mathrm{pH}$	-999~+999mV
分解能	0.01mg/L	0.01	0.01mV
精度	±0.1mg/L 又は 読値の1%	±0.2	酸化還元電位標準液で ±20 mV

2. 風向風速計・気温計



	風速	風向		
測定方法	周波数	ポテンショメータ		
測定範囲	0~60m/s	0~360度		
精度	±0.3m/s	±3度		
耐風速	100m/s	100m/s		
起動風速	2.0m/s	2.0m/s		
気象庁検定付				

	気温		
测点控制			
測定範囲	-40~60°C		
精度	±0.35℃		
気象庁検定付			

3. 流向•流速計



	流速			流向
測定方法	超音波ドップラー方式			超音波ドップラー方式
測定範囲	$\pm 10 \text{m/s}$			0~360度
精度	±1%	又は	± 0.5 cm/s	±2度
超音波周波数	1000KHz			
測定層厚			1.On	n
近接不感距離	0.5m			
傾斜測定精度	土1度			